

決算公告

第8期

(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

株式会社 アンサーホールディングス

代表取締役社長 三谷 俊介

貸借対照表

(2023年6月30日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
【流動資産】	【46,724】	【流動負債】	【24,230】
預金	32,495	未払金	3,763
売掛金	11,000	未払費用	6,288
未収入金	1,538	1年内返済予定の長期借入金	10,242
前払費用	1,690	預り金	757
		賞与引当金	75
【固定資産】	【159,571】	未払消費税等	2,739
(投資その他の資産)	(159,571)	未払法人税等	364
関係会社株式	156,700	【固定負債】	【20,787】
差入保証金	1,548	長期借入金	20,787
繰延税金資産	1,323	負債合計	45,017
		純資産の部	
		【株主資本】	【161,277】
		資本金	100,000
		利益剰余金	61,277
		(その他利益剰余金)	(61,277)
		繰越利益剰余金	61,277
		純資産合計	161,277
資産合計	206,295	負債純資産合計	206,295

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(2022年7月1日から2023年6月30日まで)

(単位：千円)

科目	金額	
売上高		121,714
売上総利益		121,714
販売費及び一般管理費		114,722
営業利益		6,992
営業外収益		
受取利息	0	
その他	233	233
営業外費用		
支払利息	356	356
経常利益		6,869
税引前当期純利益		6,869
法人税、住民税及び事業税	364	
法人税等調整額	762	1,127
当期純利益		5,742

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(2022年7月1日から2023年6月30日まで)

(単位：千円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	利益剰余金		株主資本合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計		
		繰越利益剰余金			
当期首残高	100,000	55,534	55,534	155,534	155,534
当期変動額					
当期純利益	—	5,742	5,742	5,742	5,742
当期変動額合計	—	5,742	5,742	5,742	5,742
当期末残高	100,000	61,277	61,277	161,277	161,277

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(2022年7月1日から2023年6月30日まで)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式

移動平均法に基づく原価法によっております。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金

当社は従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額の当事業年度負担分を計上しております。

(3) 収益及び費用の計上基準

子会社に対する経営指導収入につきましては、契約に基づき役務を提供する期間にわたり収益を認識しております。これは日常的な反復サービスであり、契約における義務を履行するにつれて便益を享受すると考えられるためです。

2. 会計方針の変更に関する注記

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる計算書類に与える影響はありません。

3. 貸借対照表に関する注記

関係会社に対する金銭債権、債務

短期金銭債権	12,538 千円
--------	-----------

短期金銭債務	595 千円
--------	--------

4. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

売上高	121,714 千円
-----	------------

販売費及び一般管理費	6,492 千円
------------	----------

5. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の種類及び数

普通株式 700,000 株

6. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
賞与引当金	25 千円
繰越欠損金	1,143
その他	183
繰延税金資産小計	1,352
評価性引当額	△29
繰延税金資産合計	1,323

7. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、必要な資金を、主に銀行等金融機関からの借入より調達しております。

当社は、経理規程並びに与信管理及び債権管理規程に従い、営業債権について、取引相手ごとに期日及び残高を管理するとともに、財務状況等の悪化等による回収懸念の早期把握や軽減を図っております。また、借入金等については、各金融機関の借入金利一覧表を作成し、金利状況をモニタリングしております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2023年6月30日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等は、次表には含まれておりません。((注)をご参照ください)。また、「預金」、「売掛金」、「未収入金」、「未払金」、「預り金」、「未払法人税等」については、現金及び短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、記載を省略しております。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額 (※)	時 価	差 額
長期借入金	31,029	31,029	—

(※) 長期借入金には、1年内返済予定の長期借入金 10,242 千円を含めております。

(注) 市場価格のない株式等の貸借対照表計上額は、以下のとおりであります。

区分	貸借対照表計上額 (千円)
関係会社株式	156,700

(3) 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定にかかるインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価の算定にかかるインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定にかかるインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：観察できない時価の算定にかかるインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

① 時価をもって貸借対照表計上額とする金融資産及び金融負債

該当事項はありません。

② 時価をもって貸借対照表計上額としない金融資産及び金融負債

区分	時価 (千円)			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
長期借入金 (1年内返済予定を含む)	—	31,029	—	31,029

(注) 時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

長期借入金

変動金利による長期借入金については、短期間で市場金利を反映するため時価は帳簿価額と近似していることから当該帳簿価額によっております。

なお、固定金利による長期借入金の時価については、元利金の合計額を新規に同様の借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定しております。これらは、レベル2の時価に分類しております。

8. 関連当事者との取引に関する注記

子会社等

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有) 割合 (%)	関連当事者 との関係	取引内容	取引 金額	科目	期末 残高
子会社	株式会社アンサー 倶楽部	(所有) 直接 100%	役員の兼任 経営管理等	経営指導料の受取 (注1)	117,600	売掛金	10,780
				業務委託料の支払 (注1)	6,492	未払金	595
				事務所の賃貸等 (注2)	1,714	未収入金	1,538
子会社	株式会社アンサー プロパティ	(所有) 直接 100%	役員の兼任 経営管理等	経営指導料の受取 (注1)	2,400	売掛金	220

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注) 1. 経営指導料の受取及び業務委託料の支払に関する契約に基づき、合理的に決定しております。
2. 市場価格を勘案して、一般取引条件と同様に決定しております。

9. 1株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たり純資産 230円40銭
(2) 1株当たり当期純利益 8円20銭

10. その他の注記

該当事項はありません。